

2025年8月1日

各位

平和不動産株式会社

日本橋兜町に“アジアの中の東京”を体現する、食とモノの複合型店舗 「CASICA KABUTOCHO」が8月5日（火）オープン

“中華圏の蒸し料理” “台湾茶” “アジアのクラフト雑貨”

国境を越え、多様なカルチャーが交差する

アジアの文化を東京に再構築した唯一無二の空間が登場

平和不動産株式会社（本店：東京都中央区、代表執行役社長：土本 清幸、以下「当社」）が街づくりを推進する日本橋兜町において、株式会社タノシナル（本社：東京都江東区、代表取締役：福島ツトム）が運営する「CASICA KABUTOCHO」が2025年8月5日（火）に開業いたします。



当社はこれまで、日本橋兜町・茅場町エリアにおいて、街独自の歴史と文化を尊重しながら、魅力ある店舗の誘致や交流の場の創出を通じて、活気と賑わいが生まれる街づくりを実現してきました。

このたび、2017年に「生きた時間と空間を可視化する」をコンセプトに新木場に誕生した「CASICA」が、新たにこの日本橋兜町にて「CASICA KABUTOCHO」を開業いたします。

今回開業する「CASICA KABUTOCHO」のテーマは“アジアの中の東京”。東京らしいスピード感の中に、台湾や中国、タイなどの多彩な文化を再編集。混ざり合うのではなく、それぞれの個性が交わり、呼応するような空間をつくります。陸から、海から、人を通じて渡ってきた文化の受け皿として、CASICA 的アジアの魅力を感じられるショップと併設するレストラン「可視化飯店」で、食とモノと人が交わる、まだまだ見ぬワクワクをここで“可視化”していきます。」

本施設の開業により、街を訪れる目的が多様化し、街全体の魅力が一層高まることで、兜町がさらにアップデートしていくことを期待しています。

SHOP_CASICA

「CASICA KABUTOCHO」のショップでは、「アジアの中の東京」をキーワードにアジア各地の暮らしに根ざした雑貨や家具、食器を取り揃えています。例えば、雲南省のれんげ、ミャンマーの漆器、インドの石皿、タイのかご、ラオスの円卓など、路地裏の荒物屋で出会うようなアイテムから、現代の工芸作家による作品やアーティストのアートピースまで、多彩なラインアップを展開します。日本人作家が CASICA のために制作したオリジナル茶器など、ここでしか出会えない唯一無二のセレクトが魅力です。クラフト、アジア文化、旅が好きな方におすすめなショップです。



CASICA
KABUTOCHO



RESTAURANT_可視化飯店（かしかはんてん）

「可視化飯店」は日本を含むアジア全域を、ひとつの大陸と捉え「Cross Continental Cuisine（クロス・コンチネンタル・キュージーヌ）＝大陸を横断する食」をテーマに、中華圏に代表される蒸し料理を中心に、点心などをご用意しています。ランチ・喫茶・ディナーと時間帯によって異なる表情を見せる料理とともに、中国茶や台湾茶を中心に、ナチュラルワインなどのドリンクもお楽しみいただけます。

可視化飯店

CROSS CONTINENTAL CUISINE



【ランチ】

CASICA の定番「旬野菜の薬膳カレー」をはじめ、野菜たっぷりボリューム満点の「野菜饅と点心セット」など、仕事の合間にも、クイックに食べて整えられるメニューをご用意しています。



写真左) 肉燥飯（ローザオフアン）惣菜2種とスープ付き 1300 円

写真右) 野菜饅 野菜饅と点心セット 点心2種と惣菜2種、スープ付き) 1650 円

旬野菜の薬膳カレー（紫ピクルス付き）1500 円

【喫茶】

台湾の茶人・謝小曼（シェ・シャオマン）氏の指導と選定による台湾茶を中心とした、希少な阿里山地域の野放茶など、個性豊かな茶葉を4種揃えます。二煎以降は、茶器を使ってご自身でお茶淹れをしていただけます。器に触れ、香りの余韻を味わい、ゆっくりと流れる時間とともにお茶が緩める午後のひと息は、忙しい街のリズムに余白をつくります。



喫茶セット 2,800 円～

【ディナー】

総勢40種以上の点心や蒸し料理、小皿料理から、メインまで。アクセントを効かせたアジアの料理が並びます。ナチュラルワインや紹興酒とともに、カジュアルで賑やかな夜の時間を演出します。



写真左) 仲式土鍋麻婆豆腐 1,200 円/

写真右) 豚肉のハスの葉ちまき 880 円

施設概要

開業日：2025年8月5日(火)

※可視化飯店のディナー営業は、8月13日(水)からとなります

店舗名：CASICA KABUTOCHO (カシカカブトチョウ)

住所：〒103-0026

東京都中央区日本橋兜町5-1 兜町第1平和ビル

営業時間：CASICA KABUTOCHO 11:00-19:00

可視化飯店 11:00 - 14:00 (LO13:30)

14:00 - 17:00 (LO15:30)

18:00 - 22:00 (LO21:00 食事 21:30 ドリンク)

※日曜日は21:00閉店

定休日：月曜日・第2/4火曜日

※月曜日が祝日の場合は営業、翌火曜日が休業

公式HP：<https://casica.tokyo/>

公式Instagram：<https://www.instagram.com/casica.tokyo/?hl=ja>

施設のメディア掲載に関するお問い合わせ

株式会社タノシナル

広報担当：伊原 志津子

E-mail：info_pr@casica.tokyo

T E L：03-6457-0823

日本橋兜町・茅場町街づくりビジョン 2040

NIHONBASHI KABUTOCHO & KAYABACHO VISION 2040

**投資を、そして感性を一步先へ。
この街から、新しい風を。**

流沢栄一らがひらいた株式マーケットの街は、
日本経済の中心で歴史を紡いできた。
この街がまとう「コトはじめ」の文化を未来につないでいくために、
これからの日本橋兜町・茅場町は、投資と成長をライフスタイルに変えていく。
金融をアップデートし、国内随一のインベストメント・シティへ。
そして、さらにひろがりのある街へ。
もっと投資をカジュアルに、もっと街をカラフルに。
多彩な個性が行き交い、クリエイティビティが高まる。
化学反応が起こり、大小さまざまなイノベーションが生まれる。
ビジネスだって、遊びだって楽しめる場を、みんなで作ろう。
人々の感性を刺激する、世界のどこにもない場づくりを、この街から。



● 日本橋兜町・茅場町 情報発信サイト

Kontext : <https://kontext.jp/>

兜 LIVE! : <https://kabuto-live.com/>

FinGATE : <https://www.fingate.tokyo/>



会社概要

当社は、我が国の金融マーケットの中核的機能・役割を担う東京、大阪、名古屋、福岡等の証券取引所ビルのオーナーとして、1947年に設立され、場づくりを積み重ねることで街を彩ってきました。平和不動産グループの仕事に共通する根源的な価値は、さまざまな場づくりを通して、人々を惹きつけ未来に豊かさをもたらすこと。私たちはグループ一丸となって、魅力的な場づくりを展開します。

会社名：平和不動産株式会社

設立日：1947年7月

代表者：代表執行役社長 土本 清幸

本社所在地：東京都中央区日本橋兜町1番10号

会社HP：<https://www.heiwa-net.co.jp/>

以上

本件に関するお問い合わせ先

平和不動産 PR 事務局（株式会社イニシャル内）担当：横山、古屋、西野

TEL：03-6821-5730 FAX：03-5572-6065

MAIL：heiwa_pr@vectorinc.co.jp